



平成29年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社トーセ

コード番号 4728 URL <http://www.tose.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 渡辺 康人

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部長

(氏名) 中川 尚樹

TEL 075-342-2525

四半期報告書提出予定日 平成29年1月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年8月期第1四半期の連結業績(平成28年9月1日～平成28年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|-----|-------|------|---|------|---|------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 29年8月期第1四半期 | 560 | 2.5 | △92 | — | △42 | — | △52 | — |
| 28年8月期第1四半期 | 547 | △28.2 | △130 | — | △107 | — | △91 | — |

(注)包括利益 29年8月期第1四半期 △11百万円 (—%) 28年8月期第1四半期 △94百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年8月期第1四半期 | △6.97 | — |
| 28年8月期第1四半期 | △12.19 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 29年8月期第1四半期 | 6,825 | 5,641 | 82.3 |
| 28年8月期 | 6,545 | 5,745 | 87.4 |

(参考)自己資本 29年8月期第1四半期 5,616百万円 28年8月期 5,720百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年8月期 | — | 12.50 | — | 12.50 | 25.00 |
| 29年8月期 | — | — | — | — | — |
| 29年8月期(予想) | — | 12.50 | — | 12.50 | 25.00 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年8月期の連結業績予想(平成28年9月1日～平成29年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|-------|------|------|-------|------|-------|-----------------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 2,024 | △8.5 | 20 | △72.2 | 38 | 98.9 | 12 | — | 1.69 |
| 通期 | 6,086 | 24.9 | 731 | 181.7 | 768 | 283.6 | 446 | 379.7 | 59.74 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 29年8月期1Q | 7,763,040 株 | 28年8月期 | 7,763,040 株 |
| 29年8月期1Q | 273,057 株 | 28年8月期 | 274,297 株 |
| 29年8月期1Q | 7,489,288 株 | 28年8月期1Q | 7,469,785 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は平成29年1月11日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| (4) 追加情報 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く事業環境は、「プレイステーション4(プレイステーション4 Proを含む)」が全世界累計実売台数5,000万台を突破したほか(株式会社ソニー・インタラクティブエンタテインメント発表)、任天堂株式会社から新型ゲーム機「Nintendo Switch(ニンテンドースイッチ)」に関する情報が一部公開されるなど明るい動きが見られました。一方で、大手ゲームメーカーが自社の有力コンテンツをスマートフォンゲーム市場に積極的に展開し、人気を博すなど活発な動きが見られました。さらに、ARやVRを活用した多くのコンテンツが登場するなど新たなゲーム体験の広がりに伴い、ゲーム市場の活性化が期待される状況となりました。

このような状況のもと、当社グループは平成28年8月期よりスタートした中期経営計画の2年目を迎え、「サービス業務の拡大」、「グローバル化の推進」、「サービス分野の拡大」及び「収益基盤の拡充」の重点施策に取り組み、中長期的な企業価値と資本効率の向上に努めてまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、前連結会計年度と同様に顧客と取り決めた開発スケジュールの関係上、売上計上時期が第2四半期以降に集中していることから、売上高5億60百万円(前年同四半期比2.5%増)、営業損失92百万円(前年同四半期は営業損失1億30百万円)、経常損失42百万円(前年同四半期は経常損失1億7百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失52百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失91百万円)となりました。

なお、開発完了タイトル数は、パソコン向け1タイトル、携帯端末向け2タイトルの合計3タイトルとなりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。文中の各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含んでおりません。

なお、当第1四半期連結会計期間より報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。詳細については、「3. 四半期連結財務諸表(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等) II 2. 報告セグメントの変更等に関する事項」をご覧ください。

① デジタルエンタテインメント事業

当事業におきましては、ゲームを中心とするデジタルコンテンツの企画・開発・運営などの受託を行っております。製品別の内容は以下のとおりです。

ゲームソフト関連の売上は、子会社の東星軟件(杭州)有限公司におきまして、欧米の海外クライアントを中心に受注が伸びなかった影響により、1億77百万円(前年同四半期比2.7%減)となりました。

モバイルコンテンツ関連の売上は、スマートフォン向けゲームの大型化・高度化を背景として開発売上が伸長した結果、3億13百万円(前年同四半期比26.1%増)となりました。

この結果、当事業の売上高は4億90百万円(前年同四半期比2.6%増)、営業損失5百万円(前年同四半期は営業損失59百万円)となりました。

② その他事業

当事業におきましては、東南アジア向けコンテンツ配信事業やSI事業、子会社の株式会社フォネックス・コミュニケーションズによる家庭用カラオケ楽曲配信事業やパソコン向けアバター制作業務などの新規事業を展開しております。

当第1四半期連結累計期間につきましては、前連結会計年度に引き続きSI事業においてスマート家電専用アプリの開発が好調に推移いたしました。

この結果、当事業の売上高は70百万円(前年同四半期比2.1%増)となりました。なお、東南アジア向けコンテンツ配信事業におきまして、事業戦略の見直しに伴い、たな卸資産の費用処理を行ったことにより、一時的に費用がかさんだことから、営業損失87百万円(前年同四半期は営業損失70百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産残高は、前連結会計年度末と比較して2億79百万円増加し、68億25百万円となりました。資産の部におきましては、売掛金、有価証券などが減少した一方で、現金及び預金、仕掛品などが増加したことにより流動資産が2億49百万円増加しております。また、償却による有形固定資産の減少などがあったものの、投資有価証券などの増加により固定資産が29百万円増加しております。

負債につきましては、未払法人税等、賞与引当金、役員退職慰労引当金が減少したものの、前受金などが増加したことにより、前連結会計年度末と比較して3億83百万円増加し、11億83百万円となりました。

純資産につきましては、配当金の支払いに伴い、利益剰余金が減少したことにより、前連結会計年度末と比較して1億4百万円減少し、56億41百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年8月期の連結業績予想につきましては、平成28年10月7日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (平成28年8月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成28年11月30日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,114,443 | 2,436,355 |
| 売掛金 | 515,638 | 127,982 |
| 有価証券 | 328,014 | 233,726 |
| 仕掛品 | 493,561 | 883,411 |
| 繰延税金資産 | 67,244 | 80,882 |
| その他 | 69,930 | 76,276 |
| 流動資産合計 | 3,588,834 | 3,838,634 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 1,232,359 | 1,232,359 |
| 減価償却累計額 | △650,531 | △658,910 |
| 建物及び構築物(純額) | 581,827 | 573,448 |
| 工具、器具及び備品 | 298,516 | 297,827 |
| 減価償却累計額 | △275,651 | △277,365 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 22,864 | 20,462 |
| 土地 | 709,565 | 709,565 |
| その他 | 68,296 | 68,296 |
| 減価償却累計額 | △59,442 | △60,205 |
| その他(純額) | 8,854 | 8,091 |
| 有形固定資産合計 | 1,323,111 | 1,311,567 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 40,727 | 37,027 |
| 電話加入権 | 2,135 | 2,135 |
| 無形固定資産合計 | 42,862 | 39,162 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 682,902 | 739,231 |
| 退職給付に係る資産 | 27,986 | 27,428 |
| 繰延税金資産 | 43,547 | 33,578 |
| 投資不動産 | 378,776 | 381,266 |
| 減価償却累計額 | △63,477 | △65,494 |
| 投資不動産(純額) | 315,298 | 315,771 |
| 関係会社長期貸付金 | 10,349 | 10,243 |
| その他 | 510,828 | 509,842 |
| 投資その他の資産合計 | 1,590,913 | 1,636,096 |
| 固定資産合計 | 2,956,887 | 2,986,826 |
| 資産合計 | 6,545,721 | 6,825,461 |

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (平成28年8月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成28年11月30日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 72,977 | 73,555 |
| 未払法人税等 | 2,967 | 45 |
| 前受金 | 45,161 | 366,989 |
| 賞与引当金 | 112,880 | 68,565 |
| 役員賞与引当金 | - | 6,000 |
| その他 | 259,391 | 388,258 |
| 流動負債合計 | 493,378 | 903,414 |
| 固定負債 | | |
| 役員退職慰労引当金 | 266,821 | 240,553 |
| その他 | 39,674 | 39,674 |
| 固定負債合計 | 306,495 | 280,227 |
| 負債合計 | 799,874 | 1,183,642 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 967,000 | 967,000 |
| 資本剰余金 | 1,313,184 | 1,313,184 |
| 利益剰余金 | 3,774,740 | 3,628,613 |
| 自己株式 | △258,839 | △257,633 |
| 株主資本合計 | 5,796,085 | 5,651,164 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △54,536 | △12,644 |
| 為替換算調整勘定 | 7,677 | 6,163 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △28,764 | △27,822 |
| その他の包括利益累計額合計 | △75,623 | △34,303 |
| 新株予約権 | 5,549 | 5,302 |
| 非支配株主持分 | 19,835 | 19,656 |
| 純資産合計 | 5,745,846 | 5,641,819 |
| 負債純資産合計 | 6,545,721 | 6,825,461 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成27年11月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成28年11月30日) |
|---------------------|--|--|
| 売上高 | 547,087 | 560,957 |
| 売上原価 | 452,198 | 448,351 |
| 売上総利益 | 94,889 | 112,605 |
| 販売費及び一般管理費 | 225,446 | 205,273 |
| 営業損失(△) | △130,557 | △92,667 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 3,583 | 3,122 |
| 受取配当金 | 2,701 | 1,709 |
| 投資有価証券評価益 | 1,561 | 30,158 |
| 不動産賃貸料 | 12,524 | 13,587 |
| 為替差益 | 7,816 | 5,639 |
| 雑収入 | 8,235 | 3,783 |
| 営業外収益合計 | 36,422 | 57,999 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 22 | 4 |
| 持分法による投資損失 | 5,186 | 105 |
| 不動産賃貸費用 | 7,851 | 7,774 |
| 雑損失 | 43 | 17 |
| 営業外費用合計 | 13,103 | 7,902 |
| 経常損失(△) | △107,239 | △42,570 |
| 特別利益 | | |
| 新株予約権戻入益 | 104 | 170 |
| 特別利益合計 | 104 | 170 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 19 | 4 |
| 有価証券売却損 | - | 18,488 |
| 特別損失合計 | 19 | 18,492 |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △107,153 | △60,892 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 3,001 | 9,038 |
| 法人税等調整額 | △18,703 | △17,574 |
| 法人税等合計 | △15,701 | △8,536 |
| 四半期純損失(△) | △91,451 | △52,356 |
| 非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | △378 | △179 |
| 親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | △91,073 | △52,177 |

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成27年11月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成28年11月30日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純損失(△) | △91,451 | △52,356 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △333 | 41,891 |
| 為替換算調整勘定 | △3,437 | △1,513 |
| 退職給付に係る調整額 | 561 | 942 |
| その他の包括利益合計 | △3,210 | 41,320 |
| 四半期包括利益 | △94,662 | △11,036 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △94,284 | △10,857 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | △378 | △179 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年9月1日至平成27年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | 計 | 調整額 (注)1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2 |
|-----------------------|---------------------|---------|----------|-------------|-------------------------------|
| | デジタルエンタ テインメント事業 | その他事業 | | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 478,207 | 68,879 | 547,087 | — | 547,087 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 1,634 | 12,065 | 13,699 | △13,699 | — |
| 計 | 479,841 | 80,945 | 560,787 | △13,699 | 547,087 |
| セグメント損失(△) | △59,977 | △70,579 | △130,557 | — | △130,557 |

(注)1 売上高の調整額△13,699千円はセグメント間取引の消去の額であります。

2 セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年9月1日至平成28年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | 計 | 調整額 (注)1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2 |
|-----------------------|---------------------|---------|---------|-------------|-------------------------------|
| | デジタルエンタ テインメント事業 | その他事業 | | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 490,636 | 70,321 | 560,957 | — | 560,957 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 2,336 | 7,612 | 9,948 | △9,948 | — |
| 計 | 492,972 | 77,933 | 570,906 | △9,948 | 560,957 |
| セグメント損失(△) | △5,551 | △87,115 | △92,667 | — | △92,667 |

(注)1 売上高の調整額△9,948千円はセグメント間取引の消去の額であります。

2 セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、近年のゲーム市場の動向を鑑み、「ゲームソフト開発事業」と「モバイル開発事業」の親和性が高まってきたことから、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を見直しております。具体的には、従来の「ゲームソフト開発事業」及び「モバイル開発事業」を統合し、新たに「デジタルエンタテインメント事業」とし、報告セグメントを従来の「ゲームソフト開発事業」、「モバイル開発事業」及び「その他事業」の3区分から、「デジタルエンタテインメント事業」及び「その他事業」の2区分に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の報告セグメントの区分方法により作成しております。